



THIS IS
MECENAT
2025

加来徹 & 大萩康司

2.11

2026
(水・祝)
大ホール

Duo Recital

バリトン & ギターデュオ・リサイタル

13:30 開場 / 14:00 開演



KAKU TORU

Baritone

OHAGI

Guitar



©SHIMON SEKIYA

Duo Recital

マルチな才能で日本歌曲からオペラまで、幅広いジャンルで活躍中のバリトン歌手・加来徹。今年デビュー25周年、国内外で多彩な活動が続ける日本を代表するクラシックギタリストの1人・大萩康司。

バリトン歌手とクラシックギタリストのデュオという、ユニークな顔合わせによるコンサートです。大人も子どもも楽しめる最高峰の演奏をお届けします!!

曲目

- ・F.シューベルト：野バラ
- ・A.ルビーラ伝：ロマンス
(禁じられた遊びのテーマ) [ギターソロ]
- ・武満徹：小さな空
- ・山田耕筰：赤とんぼ
- ・ジブリ『千と千尋の神隠し』：いつも何度でも
- ・新井満：千の風になって 他

※プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。

料金 (全席自由)

一般 2,000円 / 中学生以下 1,000円 (当日各500円増)

※未就学児の入場はご遠慮ください。
※前売券が完売の場合、当日券の販売はありません。
※本コンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により特別料金に設定しています。

【チケットのお取り扱いはこちら】

【チケット発売11月15日(土)～】

- サラダホール (072) 471-9100
- CNプレイガイド (0570) 08-9999 (オペレーター対応:10:00～18:00)
- ・<https://www.cnplayguide.com/tokimekuhitotoki/>
- ・店頭販売：ファミリーマート店内マルチコピー機

お問合せ <9:00～20:00>

<https://www.sarada-hall.com>



[指定管理者]

大阪共立・図書館流通センターグループ

阪南市立文化センター(サラダホール)

(072)471-9100

〒599-0201 大阪府阪南市尾崎町35-3

【休館日】水曜日・祝日の翌日・年末年始(12/29～1/3)

主催：阪南市教育委員会、阪南市立文化センター、大阪府、公益財団法人三井住友海上文化財団

サラダホールHP



MS&AD
INSURANCE GROUP

三井住友海上文化財団 ときめくひととき 第1083回

このコンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により開催しています。





公式SNS

福岡市出身。東京藝術大学大学院修士課程を首席で修了。修了時に大学院アカンサス賞受賞、武藤舞奨学金を受ける。二期会オペラ研修所マスタークラスを総代で修了。最優秀賞および川崎静子賞受賞。第20回友愛ドイツリートコンクール第2位。14年シャネル・ピグマリオン・デイズアーティスト。バロックから現代音楽まで幅広いレパートリーを持ち、バッハ・コレギウム・ジャパンでは「マタイ受難曲」のCDに参加する他、2021年1月の『エリ阿斯』ではタイトルロールを務め絶賛された。2026年3月から4月にかけて開かれるオランダバッハ協会の『マタイ受難曲』公演のソリストに抜擢され、オランダ各地での13公演の出演が予定されている。東京オペラシティ文化財団主催リサイタルシリーズ《B→C》では東京、福岡両公演満席の中、10ヶ国語による歌曲プログラムを熱演した。オペラでは日生劇場『ドン・ジョヴァンニ』タイトルロール、『コジ・ファン・トゥッテ』グリエルモ、『ランメルモールのルチア』エンリーコ、二期会『ナクソス島のアリアドネ』ハルレキン、『ジュリオ・チェーザレ』アキッラ、黛敏郎作曲『金閣寺』鶴川、J.シュトラウスⅡ世『こうもり』ファルケなどに出演。二期会『ルル』では急遽代役として難役シェーン博士を演じ、表現豊かな演唱で観客を魅了した。2023年11月には二期会『午後の曳航』にて1号役を演じその歌唱力と演技力にて好評を博した。オペラだけでなく舞台・ミュージカル作品での演奏も好評で、日生劇場主催『アラジンと魔法のヴァイオリン』『アラジンと魔法の音楽会』ではアラジン王子役として全国でツアーを行なう。2018-19日本フィル&サントリーホール《とっておきアフタヌーン》ではナビゲーターとして出演。メディアでもテレビ朝日『題名のない音楽会』をはじめ、NHK-Eテレ『すくすく子育て』NHK-FM『リサイタルノヴァ』などに出演し活動の場を広げている。フィガロ技研(アルコール検知器)のCMに出演中。これまでに5枚のソロCDをリリースしており、2025年4月に発売されたシューマン:詩人の恋/リーダークライス作品39などを収録した【TORU KAKU meets SCHUMANN】が好評発売中。その他、MSJ『フィガロの結婚』CDでフィガロ役などでも出演。2024年4月にはプロムジカ使節団のCD【イタリアンソング with 加来徹】でイタリア初期バロックのプログラムを演奏している。リーグ「アビス/福岡」の熱狂的サポーターとしても知られ、2021&2022 明治安田生命リーグ開幕戦では国歌独唱も行う。女声合唱団「サーナ・テクセレ」音楽監督、混声合唱団「コール・グラウベン福岡」音楽監督。洗足学園音楽大学非常勤講師。

大萩康司 OHAGI YASUJI -guitar-

profile



©SHIMON SEKIYA



公式
WEBサイト



公式
インスタグラム



公式 X

高校卒業後にフランスに渡り、パリのエコール・ノルマル音楽院、パリ国立高等音楽院で学ぶ。1998年ハバナ国際ギター・コンクール第2位、審査員特別賞受賞。その後4年間イタリアのキジアーナ音楽院でオスカー・ギリアに師事し、4年連続最優秀ディプロマを取得。ギターを萩原博、中野義久、福田進一、キャレル・アルムス、アルベルト・ボンセ、オリヴィエ・シャッサンの各氏に、ソルフェージュを山田順之介、リュート、テオルボ、バロック・ギターをエリック・ペロックの各氏に、室内楽をラスロ・アダディ氏に師事。2003年ワシントン・ケネディ・センター初公演でインターネット全世界同時配信、2005年キューバ音楽見本市「CUBADISCO2005」に邦人クラシック・ギタリスト初出演、2010年国際交流基金によるカナダ5都市ツアー、2014年モスクワ、台湾、コロンビアでの国際ギターフェスティバル、日・玖国交400年記念事業公演、2015年セイジ・オザワ松本フェスティバルではサイトウ・キネン・オーケストラに参加し、ベルリオズのオペラ「ベアトリスとベネディクト」を演奏、など国内外で活動を展開。2019年には台湾国際ギターフェスティバルにソリスト&マスタークラス講師として参加。「NHKトップランナー」「スタジオパークからこんにちは」「クラシック倶楽部」「ららら♪クラシック」「情熱大陸」「題名のない音楽会」「たけしの誰でもピカソ」等メディア露出も多数。近年では2019年夏にNHK交響楽団(井上道義指揮)と「アランフェス協奏曲」を演奏し好評を博したほか、ラ・フォル・ジュルネTOKYO、セイジ・オザワ松本フェスティバル、東京・春・音楽祭、霧島国際音楽祭、宮崎国際音楽祭等の代表的な音楽祭に定期的に招かれている。Hakujuホールにおいては2015年から3年間、セルフプロデュース「ギターと声」で波多野睦美との共演によるC=テデスコ「プラテローロとわたし」全曲演奏(2016)や権代敦彦作曲「愛と死」のヴォーカルアンサンブル「ヴォクスマーナ」との世界初演(2017)などを展開している。2025年にはデビュー25周年を迎えた。デビュー以来20枚を超えるCDおよび2枚のDVDをリリースしており、最新の録音は、チェロ宮田大との「Atelier」。今年はギター福田進一、メゾソプラノ波多野睦美それぞれとのDUOアルバムも発売予定している。第6回ホテルオークラ音楽賞、第18回出光音楽賞受賞。洗足学園音楽大学、大阪音楽大学各客員教授。使用楽器は1962年製R.ブーシェ。

【子どもミニコンサート】はじめてのクラシックコンサート

【日時】2月11日(水・祝) 11:00~12:00
【会場】サラダホール 小ホール
【出演】加来徹、大萩康司
【参加費】無料

【対象】阪南市在住・在園・在所の未就学の子どもと保護者
【定員】50組100人まで(子ども1名につき保護者1名まで同伴可)
【申込方法】専用フォームで事前申込 12月1日~受付 先着順
【お問合わせ】阪南市立文化センター(サラダホール) (072) 471-9100

【専用フォーム】

